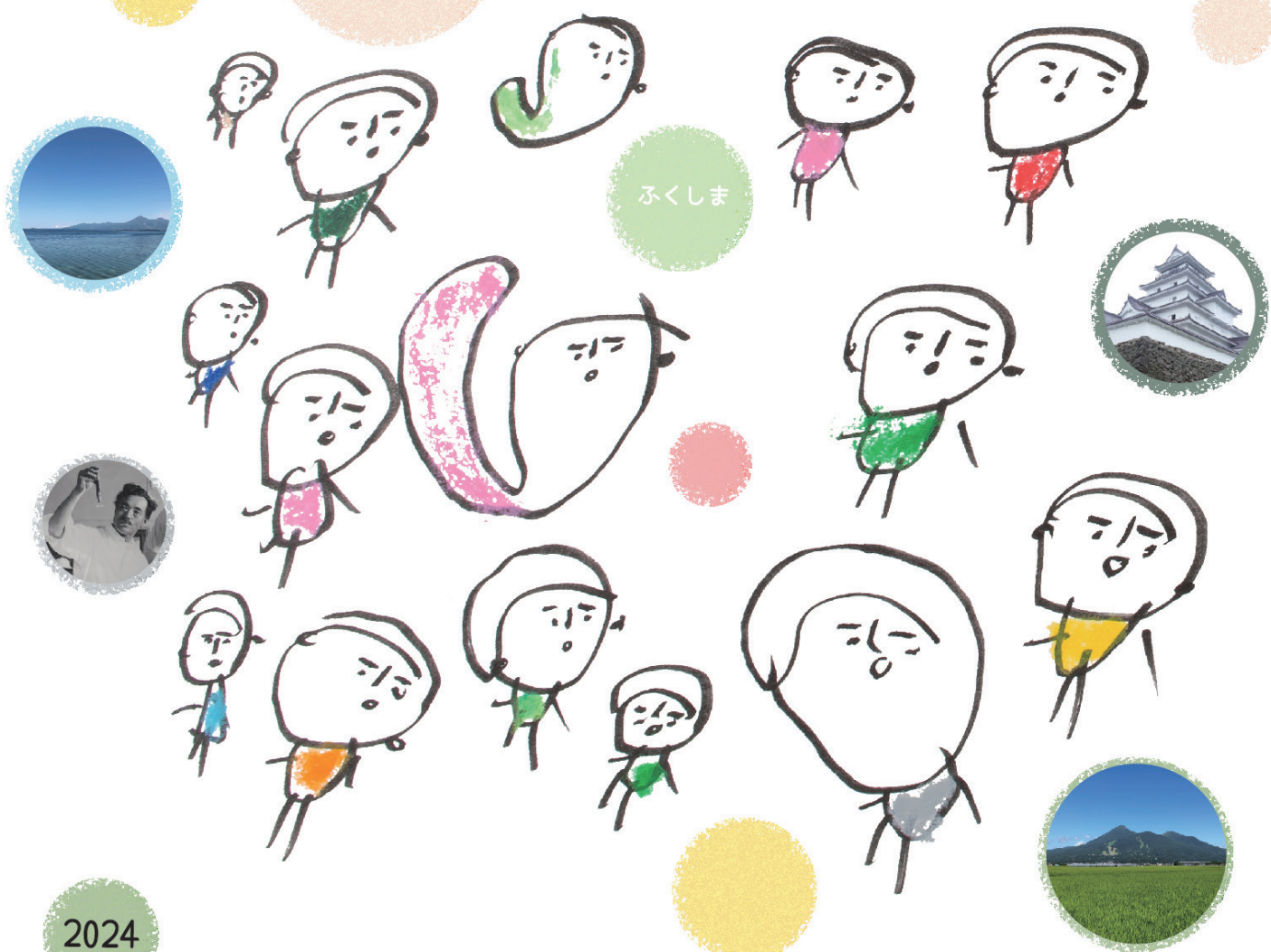




令和6年度

公益社団法人 日本精神科病院協会 日本精神科医学会 学術教育研修会 PSW 部門

「全てのライフステージに向きあう精神保健福祉士」
～地域包括ケアから広がるソーシャルワークの可能性～



2024

9 | 19 (木)
20 (金)

会場

ホテルハマツ | 福島県郡山市虎丸町 3-18

主催 公益社団法人日本精神科病院協会 日本精神科医学会
担当 日本精神科病院協会福島県支部
後援 福島県、郡山市、一般社団法人福島県精神科病院協会
一般社団法人福島県精神科診療所協会、
一般社団法人福島県精神保健福祉士会

学会長挨拶

公益社団法人日本精神科病院協会 / 日本精神科医学会 学術教育研修会 PSW 部門の開催にあたって

平素より当学会の活動・運営にご理解、ご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

さて、令和6年度の日本精神科医学会 学術教育研修会「PSW 部門」を福島県支部に担当して頂き開催することとなりました。

公益社団法人日本精神科病院協会 / 日本精神科医学会では、学術大会や各研修会の他に職種別7部門の学術教育研修会を毎年開催しております。現場で活躍されている先生方の講演やシンポジウムを企画して頂き、担当して頂く支部の関係者の皆様のご尽力により非常に有意義な時間を過ごすことが出来る研修会であります。

日頃、精神科医療に携わっている職員の方が日々変化する現場へ適応するための知識と技能を習得するにあたってこの学術教育研修会が果たす役割は、今さら申し上げるまでもございません。

関係者の皆さまにおかれましては、この研修会の意義をご理解頂き、多数の皆様が参加されますようよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本精神科病院協会 日本精神科医学会
学会長 山崎 學

支部長挨拶

公益社団法人日本精神科病院協会 / 日本精神科医学会 学術教育研修会 PSW 部門の開催にあたって

この度、令和6年度日本精神科医学会 学術教育研修会「PSW 部門」を福島県支部が担当することとなりました。

近年、精神疾患を有する患者数は増加の一途をたどり、生涯を通じて4人に1人がこころの病気にかかるといわれています。精神科医療のあり方も多様化し、乳幼児期から老年期までの幅広い年齢層を対象に、外来・地域ケアを基本とした早期かつ高度な治療や支援が求められるようになりました。また、あらためて人権や個別性を尊重した精神科医療の視点と協働による多面的で重層的な関わりが謳われ、医療、介護、障害福祉の連携体制の強化が重要になっています。

そこで、今回の研修会のテーマは「全てのライフステージに向きあう精神保健福祉士～地域包括ケアから広がるソーシャルワークの可能性～」とし、すべての年代に応える精神保健福祉士としてのスキルアップを目指します。児童思春期、急性期・ストレスケア、老年期、地域包括ケアなど幅広い領域を網羅したセッションを企画いたしましたので、この研修会を通じ多くの知見や新たな気づきを得ていただき、全国の皆様との交流も含め実りある時間になることを願っています。

豊かな自然と多様な食文化、悠遠なる歴史に包まれるこの地にぜひお越しいただき、研修会と福島県を満喫していただければと思います。

公益社団法人日本精神科病院協会
福島県支部長 佐久間 啓

プログラム

第1日目 9月19日(木)

10:00～10:40／受付 ホテルハマツ

10:40～10:50／開講式

開会挨拶：佐久間 啓（日本精神科病院協会 福島県支部長）
学会長挨拶：山崎 學（日本精神科医学会 学会長）

11:00～12:00／会長講演

演 題：「精神科医療を取り巻く環境の変化」
講 師：山崎 學（公益社団法人日本精神科病院協会 会長）
座 長：佐久間 啓（日本精神科病院協会 福島県支部長）

12:00～13:00／昼食・休憩

13:00～14:30／教育研修1 児童思春期領域

テ ー マ：「子どもから大人へのこころの発達
～理解を深め、支援に役立てる～」
講 師：笠原 麻里（医療法人財団青溪会駒木野病院 副院長）
座 長：白岩 望（社会医療法人あさかホスピタル）

14:40～16:10／シンポジウム 急性期・ストレスケア領域

テ ー マ：「気分障害とストレス関連疾患の治療と支援
～発達特性を踏まえた視点から～」
シンポジスト：上島 雅彦（一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院
こころの医療センター 科長）
熊谷 栄史（社会医療法人あさかホスピタル）
中田 直（あさかこころクリニック）
座 長：桑原 純一郎（一般社団法人福島県精神保健福祉士会 理事）

16：20～17：50／教育研修2 老年期領域

テーマ：「共生社会の実現に向けて
～認知症とともに生きる希望大使と考える～」

講師：藤田 和子（一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ代表理事、
希望大使）

小森 由美子（認知症介護研究・研修東京センター客員研究員）

座長：今村 剛久（介護老人保健施設啓寿園）

18：00～20：00／懇親会

第2日目 9月20日(金)

9：00～10：30／基調講演 地域包括ケア

演題：「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進」
講師：藤井 千代（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 部長）

座長：安西 里実（一般社団法人福島県精神保健福祉士会 理事）

10：40～12：10／特別講演

演題：「あさかホスピタルにおける地域包括ケアの展開」
講師：佐久間 啓（日本精神科病院協会 福島県支部長）
座長：藤井 千代（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 部長）

12：10～12：30／閉講式

受講証書授与：山崎 學（日本精神科医学会 学会長）
感謝状授与：山崎 學（日本精神科医学会 学会長）
学会長挨拶：山崎 學（日本精神科医学会 学会長）
閉会挨拶：佐久間 啓（日本精神科病院協会福島県支部長）

開催概要

開催日：令和6年9月19日(木)～20日(金)

会場：ホテルハマツ 〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号

参加対象者：精神科医療の臨床に関与している精神保健福祉士等

定員：200名

受講料：①日本精神科医学会会員^{※1}(=日精協会員病院職員)及び準会員^{※2} 16,000円/人

※1 日本精神科医学会 会員とは

日本精神科病院協会 会員病院と会員病院施設に所属している方は日本精神科医学会会員です。

※2 日本精神科医学会 準会員とは

日本精神科病院協会会員以外の病院・施設に所属して個人で日本精神科医学会に入会して日本精神科医学会準会員になった方(D・E・N・O・Sで始まる準会員番号をお持ちの方〈例：S-00001〉)以上の方々は会員価格(16,000円)で受講申込をしてください。

②会員外 25,000円/人^{※3}

③学生 5,000円/人^{※3}

※3 会員及び準会員以外の方は会員外価格(一般 25,000円 学生 5,000円)で受講申込をしてください。

○ 会員・会員外についてご不明な場合は、日精協 HP か事務局までお問い合わせください。

○ 上記金額には昼食料金も含まれております。

○ 入金後の受講料の返還はいたしませんので、受講申込者が欠席される場合は、代理の方のご参加は可能です。

懇親会費：10,000円/人

* 入金後の懇親会費の返金はいたしませんので、参加申込者が欠席される場合は、代理の方のご参加は可能です。

申し込み方法：①申込方法は、下記のリンク及びQRコードからお申し込みをお願いします。

<https://asakahospitalworkshop.com/subscribe/165>



②受講申込画面より以下の事項を入力の上お申し込みください。

・受講者氏名、かな氏名、性別、年代、メールアドレス、職種、会員番号、所属先名、郵便番号、住所、電話番号、懇親会参加の有無、宿泊・宿泊場所について

※会員番号は日精協のホームページにてご確認ください。

③申込後、返信用メールアドレスへ振込等を記載したメールが届きます。送付されたご案内を確認のうえ、受講料及び懇親会参加の場合は会費を、申込後2週間以内にお振込みください。

④入金の確認ができた方へ入金確認のメールをお送りいたします。

※2週間たっても通知がない場合は福島県支部事務局までお問い合わせください。

振込先：銀行・支店名 東邦銀行 郡山営業部
□ 座番号 普通預金 4001060
□ 座名義 日本精神科病院協会 福島県支部 支部長 佐久間 啓
ニホセイシンカビョウインキョウカイ フクシマケンシブ シブチョウ サマ ケイ

※領収書は振込依頼書をもって代えさせていただきますので予めご了承ください。

申込期限：令和6年8月19日（月）17：00まで

お問い合わせ：日本精神科病院協会 福島県支部 担当：三瓶・大越
〒963-0198 福島県郡山市安積町笹川字経坦 45
社会医療法人あさかホスピタル内
TEL：024-945-1778 FAX：024-945-1735

宿泊施設のご案内

恐れ入りますが、宿泊は各自で手配いただきますようお願いいたします。（以下参考宿泊施設）



① ホテルハマツ（研修会場）	郡山市虎丸町 3-18	TEL：024-935-1111	郡山駅から徒歩 20 分
② 郡山シティホテル	郡山市駅前 2-5-16	TEL：024-922-1111	郡山駅から徒歩 1 分
③ ダイワロイネットホテル郡山駅前	郡山市駅前 1-6-10	TEL：024-927-4855	郡山駅より徒歩 1 分
④ チサンホテル郡山	郡山市駅前 1-8-18	TEL：024-923-6711	郡山駅より徒歩 2 分
⑤ アパホテル郡山駅前	郡山市駅前 1-9-18	TEL：0570-091-811	郡山駅から徒歩 2 分
⑥ ホテルグローバルビュー郡山	郡山市中町 11-2	TEL：024-932-3232	郡山駅より徒歩 4 分
⑦ 郡山ワシントンホテル	郡山市大町 1-3-3	TEL：024-923-1311	郡山駅より徒歩 5 分
⑧ 郡山ビューホテルアネックス	郡山市中町 10-10	TEL：024-939-1111	郡山駅より徒歩 5 分
⑨ ホテルクラウンヒルズ郡山	郡山市大町 1-1-1	TEL：050-1807-3541	郡山駅より徒歩 5 分
⑩ 郡山ビューホテル	郡山市中町 3-1	TEL：024-924-1111	郡山駅より徒歩 7 分



※表紙作品紹介：小林紀美子（こばやしきみこ）《人（部分）》制作年不明 1948 年郡山市生まれ・在住

小林は郡山市内の福祉事業所あさかあすなろ荘に暮らす。描かれるものの多くは人物で、制作は主に通所しているパッソの創作活動中で行われる。人物は事業所のスタッフや知人など、実在する方が描かれることが多い。迷いなく一気に描かれる絵の簡素化された可愛らしさは、屈託のない小林の人柄が投影されているようで、思わず頬がほころぶ。